

表社員松本芳藏) 八、大正十二年十月十四日以來工場全營中
 ノ糾紛取不況ノ影響ヲ受ケテ事業縮少ノ厄ナキニ至
 リタルヨリ客年九月工場建物機械附屬品一坑ヲ一ヶ月
 ニ予内ニテ同工場職工倉澤兵一外一同合計三十一名木
 研産業會(會)トノ間ニ工場貸貸借ノ契約ヲ為シ表面ハ
 松本ガ工場主ト為リ居リタル又職工等ハ本會制度ニヨ
 リ工場管理ヲ為シ末タル又客年九月契約ヲ履行シタル
 ノミニンテ此ヲ実行セサルヨリ工場主ハ其履行方ヲ迫
 リタルニ倉澤ハ別記契約書ヲ手交シ生活ノ保證ヲ迫リ
 居レルヨリ工場主ハ断然工場閉鎖ノ為メ此ヲ釘付ト為
 シタルヨリ職工側ハ大衆党深川支部員等ノ後援ヲ得テ
 此ガ打倒策ニ付又燃資ノ間紛議中ナルヨリ引續キ彰輝
 注文中
 右及申通報候也

別紙
 契約書

昭和四年九月松本芳藏ト職工一同トノ間ニ松本製材所ノ月額金貳千円也(電力料金
 ハ工場主松本員担)ニテ貸貸借契約アリタル処今同松本芳藏ヲ甲トシ職工一同ヲ乙
 トシ左ノ如ク契約ヲ改メル事

一 債借契約ハ甲ニ於テ従業員止時定テ保證シ得ル時ハ無条件ニテ契約ヲ解除
 シ工場ヲ甲ニ引渡ス事

二 毎月ノ入金ハ前月大日ヨリ翌月末日迄ノ期間ニ入金スルヲ以テセテ是ハ但シ今
 月ニ限リニ月三十日ヨリ十日割トス

三 逐日精算ノ時ハ甲乙両者ニテ之會フ事

四 製材賃金工作料金薪僱雇費上及雜收入ヲ以テ工場ニ於ケル収入トス

五 工場ニ於ケル总收入ヨリ先在取必要ノ差引キ其額ノ十分ノ六ヲ工場賃借料
 トシ甲ニ支拂ハ十分ノ四ヲ職工全員ニ於テ適宜必分ニ得ルモノトス

六 金貳千円也、従業員減低生活ニ

但シ老ハ一ヶ月ノ労働延人員ヲ十名ニ十人(職工四十人トシタル)作業日數
 ニ十八日同ノ労働人五トシテ算出シタル額ナルヲ以テ若右延人員ニ増減アリ

タル時ハ現在ノ延人員ニ一人當リノ金額貳千円ヲ千二十人ニテ割タル額ヲ索
 シタル横ヲ以テ放致生活ニナリトス

一金老十円也